

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2009年4月27日～5月1日)

～景気の悪化ペース加速に歯止めがかかっているものの、依然として停滞感の強いことが確認される公算～

発表日：2009年4月23日(木)

第一生命経済研究所 経済調査部
(03-5221-5001)

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
4. 27 (月)	(豪) 休場：アンザックデー			
	※ (英) 4月ネーションワイド住宅価格 (前年比、30日までに発表)	▲15.5%	—	▲15.7%
	15:10 (独) 5月G F K消費者信頼感指数	2.6	—	2.4
	23:30 (米) 4月ダラス連銀製造業活動	▲47.0%	—	▲49.0%
	1:30 (欧) トリシェ ECB 総裁が米NY連銀とJPモルガン共催のフォーラムで基調講演(ニューヨーク)			
4. 28 (火)	※ (独) 4月消費者物価指数(前年比、速報値)	+0.7%	—	+0.5%
	15:45 (仏) 4月消費者信頼感指数	▲41	—	▲43
	22:00 (米) 2月S&P/ケース・シラー住宅価格指数(前年比)	▲18.4%	▲18.8% (▲19.0～▲18.4%)	▲19.0%
	23:00 (米) 4月CB消費者信頼感指数	28.2	28.8 (23.0～35.0)	26.0
	23:00 (米) 4月リッチモンド連銀製造業指数	▲18	—	▲20
4. 29 (水)	17:00 (欧) 3月M3(前年比)	+5.7%	—	+5.9%
	18:00 (欧) 4月消費者信頼感	▲35	—	▲34
	18:00 (欧) 4月経済信頼感	65.1	—	64.6
	18:00 (欧) 4月鉱工業信頼感	▲35	—	▲38
	18:00 (欧) 4月サービス業信頼感	▲23	—	▲25
	19:00 (マレーシア) 金融政策委員会	1.75%	—	2.00%
	20:00 (米) MBA住宅ローン申請指数	▲0.3%	—	+5.3%
	21:30 (米) 1-3月期実質GDP(前期比年率、速報値)	▲5.0%	▲4.9% (▲8.0～▲3.3%)	▲6.3%
	3:15 (米) FOMC	0.25%	0.25% (0.25～0.25%)	0.25%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)		イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
4. 30	6:00	(ﾌﾞﾗｼﾞﾙ) 金融政策委員会	9.75%	9.75% (9.75～10.25%)	11.25%
(木)	6:00	(ニュージーランド) 金融政策委員会	2.50%	2.50% (2.50～2.75%)	3.00%
	※	(南ア) 金融政策委員会	8.50%	8.50% (8.50～9.50%)	9.50%
	16:55	(独) 4月失業率	8.3%	—	8.1%
	18:00	(欧) 4月消費者物価(前年比、速報値)	+0.7%	—	+0.6%
	18:00	(欧) 3月失業率	8.6%	—	8.5%
	21:30	(米) 3月個人所得(前月比)	▲0.1%	▲0.2% (▲0.4～+0.3%)	▲0.2%
	21:30	(米) 3月個人支出(前月比)	▲0.1%	▲0.1% (▲0.5～+0.2%)	+0.2%
	21:30	(米) 3月PCEコア・デフレーター(前月比)	+0.1%	+0.1% (+0.1～+0.2%)	+0.2%
	21:30	(米) 3月PCEコア・デフレーター(前年比)	+1.8%	+1.8% (+1.7～+1.9%)	+1.8%
	21:30	(米) 1－3月期雇用コスト指数(前期比)	+0.4%	+0.5% (+0.4～+0.9%)	+0.5%
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数(千件)	—	—	—
	22:45	(米) 4月シカゴPMI	33.5	34.0 (30.0～38.6)	31.4
	23:00	(米) 4月NAPM-ミルウォーキー	32	—	30
5. 1		(中国・香港) 休場：労働節			
(金)		(独・仏・韓・台湾・シンガポール・マレーシア・タイ) 休場：レーバーデー			
		(インド) 休場：マハラシュトラ州の日			
	17:30	(英) 4月PMI 製造業	39.3	—	39.1
	23:00	(米) 4月ミシガン大消費者信頼感指数(確定値)	61.9	61.5 (59.0～62.5)	61.9
	23:00	(米) 4月ISM製造業景気指数	37.8	38.0 (35.0～42.2)	36.3
	23:00	(米) 3月製造業受注指数	▲0.7%	▲0.7% (▲2.2～+0.5%)	+1.8%
	※	(米) 4月自動車販売台数総計(百万台)	9.6	9.6 (9.3～10.0)	9.9

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計・ABC消費者信頼感指数が発表される。

(注1) 網掛けは注目されるイベント・経済指標、太字は重要指標

(注2) 市場予想はBloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

○主要イベント・経済指標コメント (問い合わせ先 : 桂畑誠治 03-5221-5001)

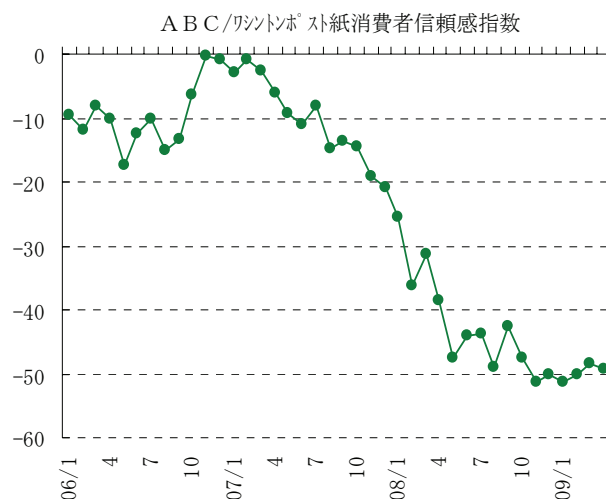
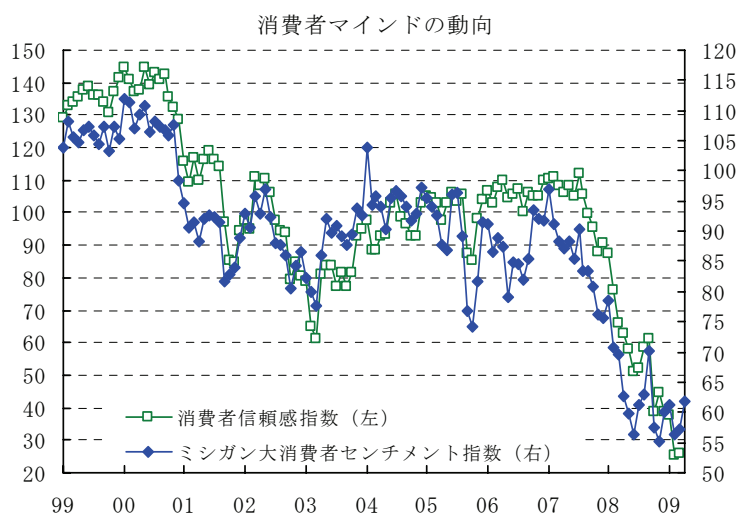
(米) 4月CB消費者信頼感指数、4月ミシガン大消費者信頼感指数(確定値)

4月は雇用環境の悪化によって現状指数が一段と低下する一方、景気・金融・住宅対策の実施による景気の底打ち期待の高まりを背景に期待指数の改善が見込まれることから、4月のCB消費者信頼感指数は前月の水準を小幅上回ると予想される。他の消費マインド調査も最低水準にとどまっているものの悪化に歯止めがかかっており、消費者マインドには下げ止まりの兆しがみられる。

消費者信頼感 (Consumer Confidence)											ミシガン大学消費マインド		
	消費者信頼感指数		現状指数	雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画			期待	現状	
	期待指数	現状指数		充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅				
08/08	58.5	54.1	65.0	13.5	31.7	12.0	25.2	5.2	3.4	63.0	57.9	71.0	
08/09	61.4	61.5	61.1	12.6	32.2	13.4	21.0	4.9	2.3	70.3	67.2	75.0	
08/10	38.8	35.7	43.5	9.0	36.6	9.6	36.5	4.5	2.6	57.6	57.0	58.4	
08/11	44.7	46.2	42.3	8.7	37.1	11.5	28.3	3.8	2.1	55.3	53.9	57.5	
08/12	38.6	44.2	30.2	6.5	41.5	13.4	32.9	4.8	2.6	60.1	54.0	69.5	
09/01	37.4	42.5	29.7	7.1	41.1	12.8	31.1	5.3	2.5	61.2	57.8	66.5	
09/02	25.3	27.3	22.3	4.6	46.9	8.5	40.7	4.7	2.3	56.3	50.5	65.5	
09/03	26.0	28.9	21.5	4.6	48.7	9.1	39.1	3.9	2.0	57.3	53.5	63.3	
09/04										61.9	58.9	66.6	

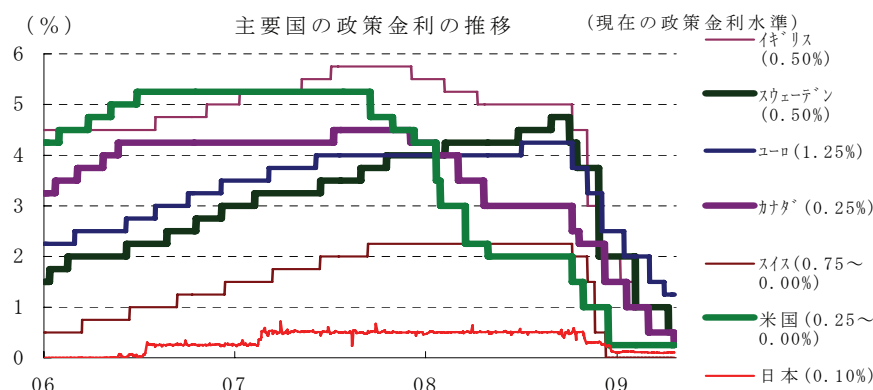
(出所) The Conference Board, University of Michigan

(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。



(米) FOMC

F R Bは、当面景気の低迷や雇用の悪化が続くとの見方を維持すると考えられるものの、ページブックで指摘されたように現状認識を若干上方修正するとみられる。現状は悪化ペースの加速に歯止めがかかりつつある程度に過ぎず、現状判断の修正による長期金利の上昇回避や、景気刺激のための長期金利低下を促すために、F R Bは国債の買い取り増額など信用緩和策を強化すると見込まれる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

(米) 1－3月期実質GDP(前期比年率、速報値)

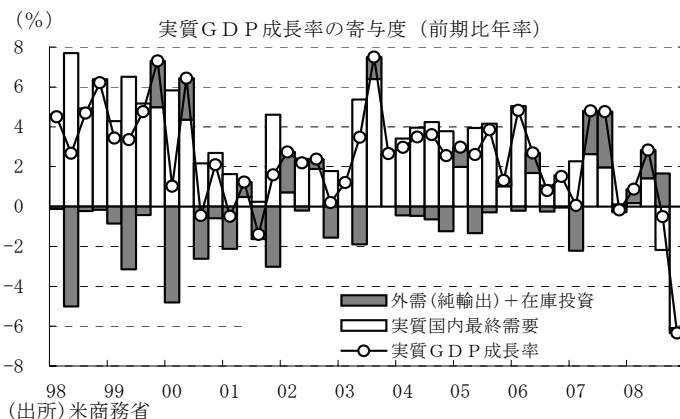
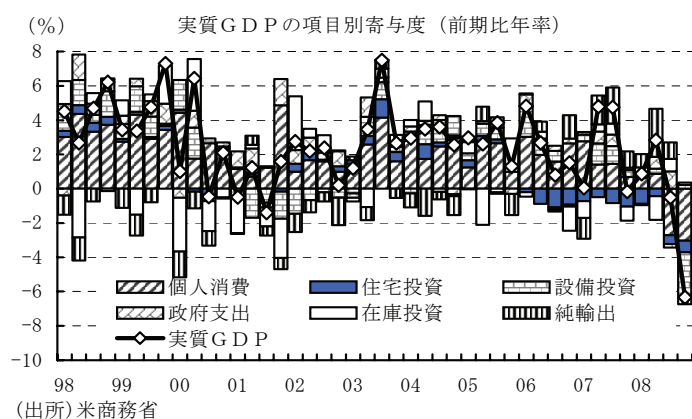
2009年1～3月期の実質GDPは、前期比年率▲5.0%と大幅なマイナス成長が続くと見込まれる。個人消費がプラスに転じ、純輸出がプラス寄与となる一方で、設備投資、在庫投資、住宅投資のマイナス幅拡大が見込まれる。

実質GDP (Gross Domestic Product)

	実質GDP									名目GDP	GDP デフレーター
	個人消費	住宅投資	設備投資	在庫投資	政府支出	純輸出	輸出	輸入			
2003	+2.5	+2.8	+8.4	+1.0	(▲0.00)	+2.5	(▲0.12)	+1.3	+4.1	+4.7	+2.1
2004	+3.6	+3.6	+10.0	+5.8	(+0.31)	+1.4	(▲0.94)	+9.7	+11.3	+6.6	+2.9
2005	+2.9	+3.0	+6.3	+7.2	(▲0.02)	+0.4	(▲0.07)	+7.0	+5.9	+6.3	+3.3
2006	+2.8	+3.0	▲7.1	+7.5	(▲0.35)	+1.7	(+0.47)	+9.1	+6.0	+6.1	+3.2
2007	+2.0	+2.8	▲17.9	+4.9	(▲0.22)	+2.1	(+0.86)	+8.4	+2.2	+4.8	+2.7
2008	+1.1	+0.2	▲20.8	+0.0	(▲0.20)	+2.9	(+1.15)	+6.2	▲3.5	+3.3	+2.2
07/2Q	+4.8	+2.0	▲11.6	+10.3	(+0.47)	+3.9	(+1.66)	+8.8	▲3.7	+6.9	+2.0
07/3Q	+4.8	+2.0	▲20.6	+8.7	(+0.69)	+3.8	(+2.03)	+23.0	+3.0	+6.4	+1.5
07/4Q	▲0.2	+1.0	▲27.0	+3.4	(▲0.96)	+2.0	(+0.94)	+4.4	▲2.3	+2.3	+2.8
08/1Q	+0.9	+0.9	▲25.0	+2.4	(▲0.02)	+1.9	(+0.77)	+5.1	▲0.8	+3.5	+2.6
08/2Q	+2.8	+1.2	▲13.3	+2.5	(▲1.50)	+3.9	(+2.93)	+12.3	▲7.3	+4.1	+1.1
08/3Q	▲0.5	▲3.8	▲16.1	▲1.7	(+0.84)	+5.8	(+1.05)	+3.0	▲3.5	+3.4	+3.9
08/4Q	▲6.3	▲4.3	▲22.7	▲21.7	(▲0.11)	+1.3	(▲0.15)	▲23.6	▲17.5	▲5.8	+0.5

(出所) 商務省(Department of Commerce)、予測は当社。

(注) 数字は前期比年率伸び率。但しカッコ内は対実質GDP寄与度(前期比年率ベース)



(米) 3月個人所得、3月個人支出、3月PCEコア・デフレーター

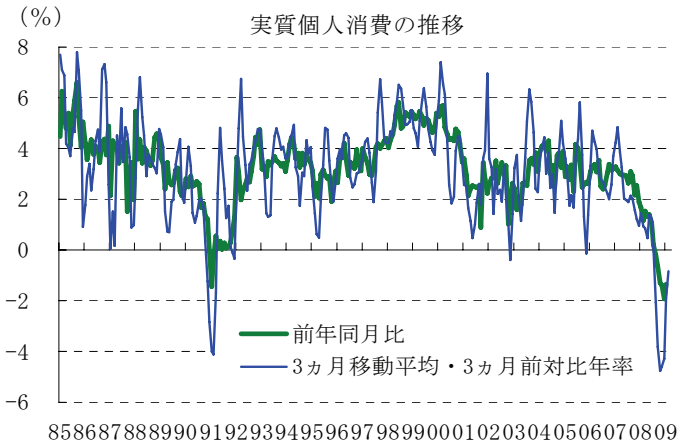
3月の名目個人所得、名目可処分所得は雇用環境の悪化などにより、それぞれ前月比▲0.1%、同▲0.1%とマイナスが予想される。一方、名目個人消費はガソリン価格の下落等により前月比▲0.1%と減少するとみられる。

物価面では、3月のPCEデフレーターはエネルギー価格の下落によって前月比▲0.2%とマイナスに転じよう。PCEコアデフレーターは前月比+0.1%、前年比+1.8%と緩やかな上昇が見込まれる。

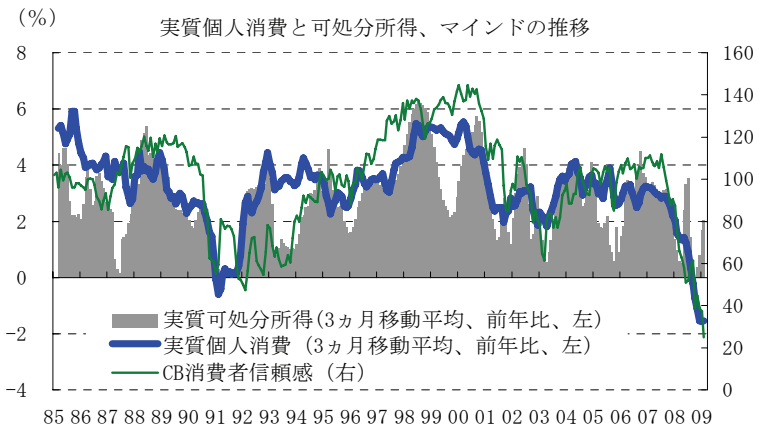
実質ベースでは、物価の下落により可処分所得は小幅増加が予想される。個人消費は、悪化したマインドが抑制要因となる一方、自動車販売台数の増加、物価の下落などによって前月比横ばいが見込まれる。

個人所得支出統計 (PERSONAL INCOME AND OUTLAYS)

名目 (Current dollars)	個人所得						実質 (Chained(1996)dollars)		貯蓄率
	個人所得	可処分所得	個人消費	耐久財	非耐久財	サービス	可処分所得	個人消費	
08/06	+0.1	▲1.8	+0.5	▲1.5	+1.2	+0.5	▲2.6	▲0.2	+2.5
08/07	▲0.8	▲0.9	▲0.1	▲3.1	+0.2	+0.3	▲1.5	▲0.6	+1.7
08/08	+0.3	▲1.0	▲0.2	+1.7	▲0.8	▲0.1	▲1.0	▲0.1	+0.8
08/09	+0.1	+0.2	▲0.4	▲3.4	▲0.6	+0.3	+0.1	▲0.5	+1.4
08/10	▲0.1	+0.0	▲1.2	▲5.3	▲2.9	+0.4	+0.4	▲0.8	+2.6
08/11	▲0.5	▲0.4	▲0.7	+0.6	▲3.1	+0.2	+0.7	+0.4	+3.0
08/12	▲0.3	▲0.3	▲1.1	▲0.8	▲3.7	+0.1	+0.2	▲0.6	+3.9
09/01	+0.2	+1.6	+1.0	+3.1	+1.8	+0.3	+1.3	+0.7	+4.4
09/02	▲0.2	▲0.1	+0.2	▲1.3	+0.8	+0.1	▲0.4	▲0.2	+4.2



(出所) 米商務省



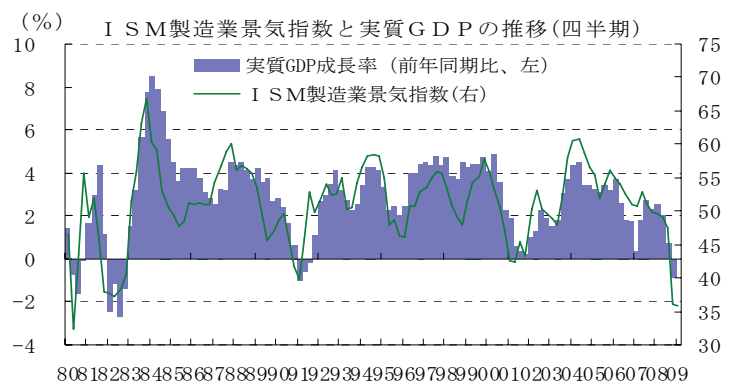
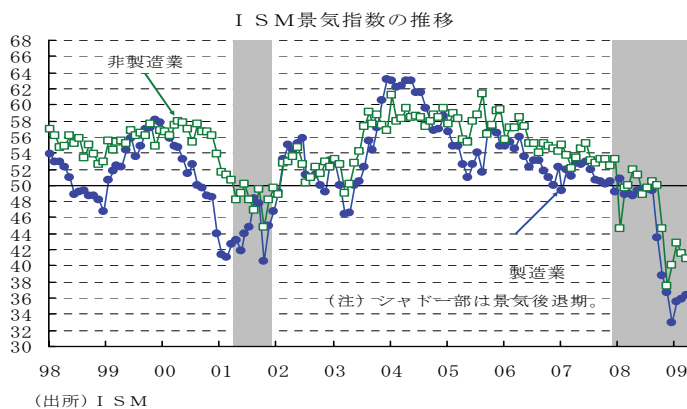
(出所) 米商務省、C B

(米) 4月ISM製造業景気指数

既に発表された4月の地区連銀製造業景況調査から、4月ISM製造業景気指数の予測値を推計すると、同指数の小幅改善を示唆している。このことから、製造業景気指数は4ヵ月連続の上昇が予想されるが、拡大縮小の分岐点である50を大幅に下回り、製造業部門の深刻な調整が持続していることが確認されよう。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
08/06	49.5	49.3	49.9	44.1	49.8	54.5	47.5	91.5	58.5	46.0
08/07	49.5	44.9	52.0	51.0	45.4	54.1	43.0	88.5	54.0	46.5
08/08	49.3	48.2	51.3	48.0	48.4	50.5	43.5	77.0	57.0	48.5
08/09	43.4	39.2	41.0	40.9	44.0	51.8	35.0	53.5	52.0	44.0
08/10	38.7	32.4	33.6	34.2	44.0	49.3	29.5	37.0	41.0	41.0
08/11	36.6	28.1	32.0	34.3	40.1	48.6	27.0	25.5	41.0	37.5
08/12	32.9	23.1	26.3	29.9	39.6	45.7	23.0	18.0	35.5	39.0
09/01	35.6	33.2	32.1	29.9	37.5	45.3	29.5	29.0	37.5	36.5
09/02	35.8	33.1	36.3	26.1	37.0	46.7	31.0	29.0	37.5	32.0
09/03	36.3	41.2	36.4	28.1	32.2	43.6	35.5	31.0	39.0	33.0



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

(米) 3月製造業受注、3月輸送用機器を除く製造業受注

3月の製造業受注は、価格の上昇ペース鈍化や前月に上昇した反動により前月比▲0.7%とマイナスに転じると予想される。ただし、製造業受注（3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率）に先行するISM製造業新規受注DIが昨年12月を底にマイナス幅を縮小していることから、耐久財受注は3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率ではマイナス幅を縮小すると見込まれる。

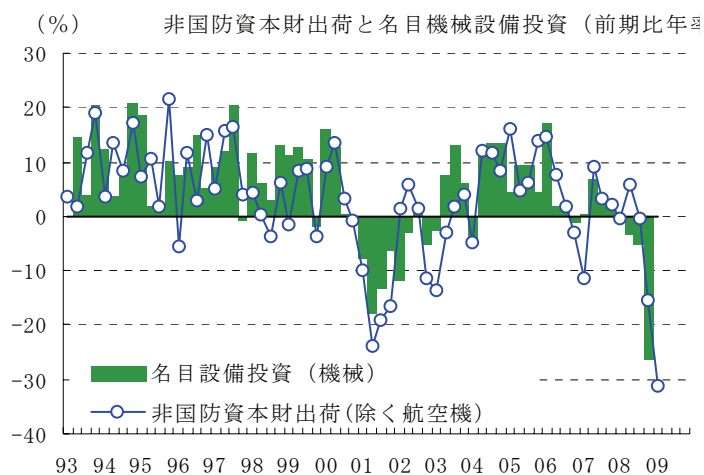
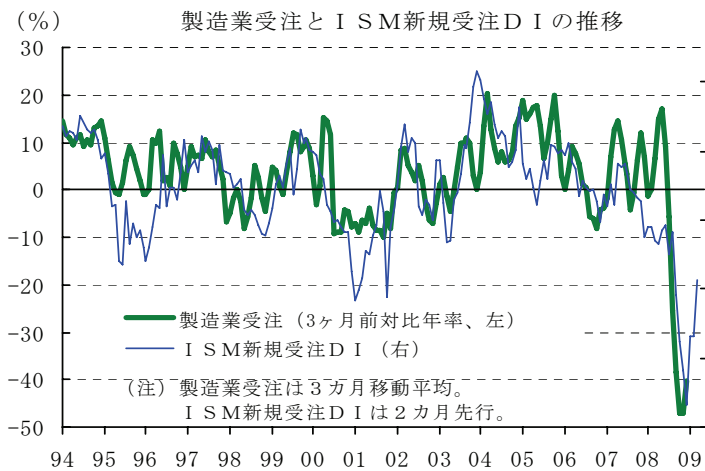
非国防資本財受注（除く輸送機器）は、景況感や業績悪化を背景とした設備投資の先送りを映じて、前月比▲2%程度の減少が見込まれる。

製造業受注 (Manufacturers' Shipments and Orders)

	出荷				受注				在庫			
	製造業	除く輸送機器	非国防資本財	除く輸送機器	製造業	除く輸送機器	非国防資本財	除く輸送機器	製造業	除く輸送機器	非国防資本財	除く輸送機器
08/06	+1.9	+1.9	(+7.8)	+0.6	+2.1	+2.7	(+12.1)	+1.6	+1.2	+1.3	+0.5	
08/07	+1.4	+1.3	(+7.1)	+0.3	+0.7	+0.5	(+10.0)	+0.3	+0.6	+0.5	+0.6	
08/08	▲3.7	▲3.1	(+5.2)	▲2.1	▲4.3	▲3.6	(+8.2)	▲2.3	+0.7	+0.7	+0.7	
08/09	▲3.1	▲3.8	(+2.2)	+1.7	▲3.1	▲4.3	(+3.1)	▲3.4	▲0.8	▲0.9	+0.1	
08/10	▲3.6	▲3.4	(▲2.7)	▲3.7	▲6.0	▲5.1	(▲3.3)	▲6.7	▲0.6	▲1.0	+0.3	
08/11	▲6.5	▲6.8	(▲10.7)	▲1.3	▲6.5	▲6.0	(▲10.8)	+1.1	▲0.5	▲1.1	+0.0	
08/12	▲3.3	▲3.9	(▲13.2)	+0.1	▲4.9	▲5.4	(▲16.1)	▲5.9	▲1.9	▲2.8	+0.5	
09/01	▲2.6	▲2.4	(▲16.3)	▲9.4	▲3.5	▲2.4	(▲17.8)	▲12.3	▲1.1	▲1.2	▲0.8	
09/02	▲0.1	▲0.1	(▲14.8)	+0.6	+1.8	+1.6	(▲15.1)	+7.1	▲1.2	▲1.4	▲0.7	

(出所) 米商務省

(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。()内は季節調整値の前年比。



○講演予定

(政) トリシェECB総裁が米NY連銀とJPモルガン共催のフォーラムで基調講演 (ニューヨーク)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜世界経済＞月間スケジュール (09年4月～6月)

4月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/30 <u>2月鉱工業指数(8:50)</u> (米)3月ネット求人広告指数	31 <u>2月労働力調査(8:30)</u> 2月一般職業紹介状況(8:30) <u>2月家計調査(8:30)</u> 1月毎月勤労統計・確(10:30) <u>2月毎月勤労統計(10:30)</u> 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)3月CB消費者信頼感指数 (欧)3月消費者物価(速)	4/1 <u>3月日銀短観(8:50)</u> 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月ISM製造業指数 (米)2月中古住宅販売保留 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)2月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)2月生産者物価	3 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月雇用統計 (米)3月ISM非製造業指数 (欧)2月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会
6 2月景気動向指数(14:00) 金融政策決定会合(～7日)	7 <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> (米)2月消費者信用残高 (欧)10-12月期GDP(確) (英)2月鉱工業生産	8 2月国際収支(8:50) <u>3月景気ウォッチャー調査(14:00)</u> 4月金融経済月報(14:00) 5年利付国債	9 <u>2月機械受注統計(8:50)</u> (米)2月貿易収支 (米)3月輸入物価 (独)3月消費者物価(確) (独)2月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (韓)金融政策委員会	10 金融政策決定会合議事要旨(3月17,18日分)(8:50) 3月マネーストック(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)3月財政収支 (仏)3月消費者物価 (仏)2月鉱工業生産 ※(露)10-12月実質GDP
13 3月企業物価(8:50)	14 30年利付国債 (米)3月生産者物価 (米)3月小売売上高 (米)2月企業在庫	15 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30) 2月鉱工業指数・確(13:30) (米)3月消費者物価 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 (米)3月鉱工業生産 (米)4月NAHB住宅市場指数	16 4月ロイター短観(8:30) (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)4月フィラ連銀指数 (欧)3月消費者物価(確) (欧)2月鉱工業生産 (中国)1-3月期実質GDP (中国)3月消費者物価 (中国)3月小売売上高 (中国)3月固定資産投資 (フィリピン)金融政策委員会	17 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月建設総合統計(14:00) <u>3月消費動向調査(14:00)</u> 3月全国百貨店売上高(14:30) 4月月例経済報告 (米)4月シカン大消費者センチ(速) (トルコ)金融政策委員会
20 2月景気動向指数改訂(14:00) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月景気先行指数	21 20年利付国債 (英)3月消費者物価	22 4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) <u>3月貿易統計(8:50)</u> 3月チェーンストア販売統計(14:00) 企業行動に関するアンケート調査(14:00) (米)2月住宅価格指数	23 2年利付国債 (米)3月中古住宅販売件数	24 3月企業向けサービス価格指数(8:50) 2月全産業活動指数(8:50) 白川日銀総裁講演 (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (英)1-3月期GDP(速) (独)4月Ifo景況感指数 (韓)1-3月実質GDP
27	28 3月商業販売統計(8:50) (米)CB消費者信頼感指数 (独)4月消費者物価(速)	29 (米)1-3月期GDP(速) (米)FOMC (マレーシア)金融政策委員会	30 <u>3月鉱工業指数(8:50)</u> 3月住宅着工統計(14:00) <u>4月日銀展望レポート(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> 金融政策決定会合 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	5/1 <u>3月消費者物価・全(8:30)</u> <u>4月消費者物価・都(8:30)</u> <u>3月労働力調査(8:30)</u> 3月一般職業紹介状況(8:30) <u>3月家計調査(8:30)</u> <u>3月毎月勤労統計(10:30)</u> 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月シカン大消費者センチ(確) (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/27 ※(独)4月消費者物価(速)	28 3月商業販売統計(8:50) (米)CB消費者信頼感指数	29 (米)1-3月期GDP(速) (米)FOMC (マレーシア)金融政策委員会	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見 (15:30) 金融政策決定会合 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月シカゴ大消費者センチ (確) (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売
4 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月建設支出 (米)4月ネット求人広告指数 (欧)4月製造業PMI(確)	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	6 (欧)4月サービス業PMI(確) (欧)3月小売売上高	7 4月マネタリーベース(8:50) (米)3月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)3月製造業受注	8 金融政策決定会合議事要旨(4月6,7日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (米)3月卸売在庫 (独)3月鉱工業生産
11 (仏)3月鉱工業生産	12 3月景気動向指数(14:00) 10年利付国債 (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)4月消費者物価(確) (韓)金融政策委員会 ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	13 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 3月国際収支(8:50) 4月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価	14 40年利付国債 (米)4月生産者物価	15 4月企業物価(8:50) 3月機械受注統計(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀指数 (米)3対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月シカゴ大消費者センチ (速) (欧)4月消費者物価 (独)1-3月期GDP(改) (仏)1-3月期GDP(改) (伊)1-3月期GDP(改) (香港)1-3月期実質GDP
18 5月ロイター短観(8:30) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 3月建設総合統計(14:00) 4月消費動向調査(14:00) ※4月全国百貨店売上高(14:30) (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) ※5月月例経済報告 5年利付国債 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) ※09年3月末市街地価格指数(10:00) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) (タイ)金融政策委員会	21 3月第3次産業活動指数(8:50) ※4月チェーンストア販売統計(14:00) 金融政策決定会合(～22日) (米)4月景気先行指数 (米)5月フィア連銀指数 ※(欧)5月サービス業PMI(速) ※(欧)5月製造業PMI(速)	22 3月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (英)1-3月期GDP(確)
25 3月全産業活動指数(8:50) 5月金融経済月報(14:00) (タイ)1-3月期実質GDP (台湾)1-3月期実質GDP ※(シンガポール)1-3月期実質GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (欧)3月経常収支 (マレーシア)金融政策委員会	27 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) ※4月貿易統計(8:50) (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)5月消費者物価(速)	28 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (フィリピン)1-3月期実質GDP (フィリピン)金融政策委員会	29 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) ※4月住宅着工統計(14:00) (米)1-3月期GDP(改) (米)5月シカゴPMI (米)5月シカゴ大消費者センチ (確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/1 <u>4月毎月勤労統計(10:30)</u> 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (米)5月ネット求人広告指数 (欧)5月製造業PMI(確) (韓)1-3月期GDP	2 5月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月自動車販売 (豪)金融政策委員会	3 (米)5月ISM非製造業指数 (米)4月製造業受注 (欧)5月サービス業PMI (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期GDP(改) (豪)1-3月期GDP (厄)金融政策委員会	4 <u>1-3月期法人企業統計(8:50)</u> (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
8 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月国際収支(8:50) <u>5月景気ウォッチャー調査</u> (独)4月製造業受注	9 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (米)4月卸売在庫 (独)4月鉱工業生産 (露)1-3月期GDP (伯)1-3月期GDP	10 5月企業物価(8:50) <u>4月機械受注統計(8:50)</u> (米)4月貿易収支 (米)5月財政収支 (米)ページブック (独)5月消費者物価(確) (仏)4月鉱工業生産 (伊)1-3月期GDP(確)	11 <u>1-3月期GDP2次速報(8:50)</u> 5年利付国債 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (新)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (伯)金融政策委員会	12 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) <u>5月消費動向調査(14:00)</u> (米)4月輸入物価 (米)6月ミシガン大消費者センテ (速) (欧)4月鉱工業生産 (仏)5月消費者物価
15 4月商業販売統計・確(13:30) <u>金融政策決定会合(～16日)</u> (米)6月NY連銀指数 (米)4月対米証券投資 (米)6月NAHB住宅市場指数	16 <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> (米)5月住宅着工件数 (米)5月住宅許可件数 (米)5月鉱工業生産 (欧)5月消費者物価	17 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) ※4月建設総合統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 20年利付国債 (米)5月消費者物価 (欧)4月貿易収支 (土)金融政策委員会	18 6月ロイター短観(8:30) ※6月月例経済報告 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀指数	19 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50) (墨)金融政策委員会
22 4月第3次産業活動指数(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月全国百貨店売上高(14:30) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月サービス業PMI(速)	23 4月景気動向指数改訂(14:00) (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)5月中古住宅販売件数	24 5月企業向けサービス価格指数(8:50) <u>※5月貿易統計(8:50)</u> (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC (欧)4月経常収支 ※(独)6月Ifo景況感指数	25 ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(確) (南ア)金融政策委員会	26 <u>5月消費者物価・全(8:30)</u> <u>6月消費者物価・都(8:30)</u> 4月全産業活動指数(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)6月ミシガン大消費者センテ (確) (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (越)4-6月期GDP (新)1-3月期GDP
29 5月商業販売統計(8:50) <u>5月鉱工業指数(8:50)</u> (米)6月ネット求人広告指数	30 <u>5月労働力調査(8:30)</u> 5月一般職業紹介状況(8:30) <u>5月家計調査(8:30)</u> <u>5月毎月勤労統計(10:30)</u> ※5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (土)1-3月期GDP	7/1 <u>6月日銀短観(8:50)</u> 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) ※10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。